

**寄贈図書リスト**

宇宙を旅する生命 フレッド・ホイルと歩んだ40年,

チャンドラ・ウィックラマシング著, 松井孝典監修, 所源亮訳, A5判, 290ページ, 2,500円+税, 恒星社厚生閣



月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

原稿はe-mailで [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp) 宛に, テキストデータとして扱える形式でお送りください。

**人事公募結果**

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

**平成30年度国立天文台フェロー  
(年俸制職員 特任助教)**

1. 2017年9月 (第110巻第9号)
2. 鈴木昭宏 (京都大学基礎物理学研究所・特定研究員)
3. 2018年4月1日

**平成30年度国立天文台プロジェクト研究員  
(年俸制職員 特任研究員)**

○水沢VLBI観測所

1. 2017年11月 (第110巻第11号) 以下すべて共通
2. 酒井大裕 (東京大学大学院理学系研究科・大学院生)
3. 2018年4月1日

○野辺山宇宙電波観測所

2. 竹川俊也 (慶應義塾大学大学院理工学研究科・大学院生)
3. 2018年4月1日

○チリ観測所

2. Nguyen Duc Dieu (the University of Utah, Research Assistant)
3. 2018年9月1日

○天文シミュレーションプロジェクト

2. 石川将吾 (近畿大学理工学部理学科博士研究員)
3. 2018年4月1日

○ハワイ観測所

2. 岡本桜子 (中国科学院上海天文台博士研究員)
3. 2018年4月1日

**研究助成**

**公益財団法人宇宙科学振興会  
2018年度助成事業2件**

公益財団法人宇宙科学振興会は宇宙科学分野における学術振興を目指し, 2018年度も引き続き下記の助成事業を行います。それぞれの応募要項の詳細は当財団のホームページ: <http://www.spss.or.jp> に掲載しています。それぞれの公募に対する応募申請に際してはホームページご参照のうえ, 申請書をダウンロード・作成いただき必要な書類を添付のうえ, 財団宛に電子メール ([admin@spss.or.jp](mailto:admin@spss.or.jp)) で申請ください。奮ってご応募いただくようご案内申し上げます。

**(1) 国際学会出席旅費の支援**

●支援対象

宇宙理学 (地上観測を除く) および宇宙工学 (宇宙航空工学を含む) に関する独創的・先端的な研究活動を行っている若手研究者 (当該年度4月2日で35歳以下), またはシニアの研究者 (当該年度4月2日で63歳以上かつ定年退職した者) で, 国際研究集会で論文発表または主要な役割などが原則として確定している者。

●助成金額・件数: 1件あたり10~30万円程度, 年間10件程度

●申込受付時期

応募締切2018年8月31日:

2018年10月1日~2019年3月31日の間に開催初日が予定される学会対象

応募締切2019年2月28日:

2019年4月1日～2019年9月30日の間に開催初日が予定される学会対象

## (2) 国際学会開催の支援

### ●支援対象

宇宙科学研究を推進している国内の学術団体（研究所、大学等）で、宇宙理学（地上観測を除く）および宇宙工学（宇宙航空工学を含む）に関する国際学会、国際研究集会の国内開催を主催しようとする団体。

●助成金額・件数：1件あたり30～50万円程度、年間3～5件程度

### ●申込受付時期

応募締切2018年8月31日：

2018年10月1日～3月31日の間に開催初日が予定される学会対象

応募締切2019年2月28日：

2019年4月1日～9月30日の間に開催初日が予定される学会対象

### ●照会先

公益財団法人宇宙科学振興会事務局 <http://www.spss.or.jp>

〒252-5210 相模原市中央区由野台3-1-1

e-mail: [admin@spss.or.jp](mailto:admin@spss.or.jp)

Tel: 042-751-1126

## 研究会・集案案内

### 京都大学 飛騨天文台特別公開のお知らせ

京都大学飛騨天文台では、来たる8月18日（土）に特別公開を行います。施設の公開と天体観望会を行い、京大天文台で現在行われている最先端の天文学研究を、わかりやすく説明します。事前申込が必要です。定員100名（抽選）。

〈特別公開〉

日 時：2018年8月18日（土） 13:00～20:30

場 所：岐阜県高山市上宝町蔵柱

京都大学大学院理学研究科附属飛騨天文台

公開施設：

ドームレス太陽望遠鏡（DST）、太陽磁場活動望遠鏡（SMART）

65 cm 屈折望遠鏡、60 cm 反射望遠鏡

内 容：

DSTによる太陽像と分光スペクトル観望（昼）

SMARTによる太陽像の観察（昼）と解説

65 cm 屈折望遠鏡および小型望遠鏡による夜間天体

観望（木星や土星）

最先端の天文学研究解説（講演）

工作教室など体験型企画ほか

〈交通機関〉

公共交通機関がありませんので、JR高山駅または上宝支所（高山市上宝町本郷）までお越しください。

JR高山駅と上宝支所からシャトルバス（有料）を運行します。詳細は、附属天文台のホームページをご覧ください。

〈申込方法〉

ホームページからお申込みください。

受付期間：6月25日（月）から7月10日（火）

定員：100名（申込多数の場合は抽選）

抽選結果は、7月20日までにお知らせします。

〈問合せ先〉

〒506-1314 岐阜県高山市上宝町蔵柱 京都大学飛騨天文台

Tel: 0578-86-2311 Fax: 0578-86-2118

e-mail: [hida2018@kwasan.kyoto-u.ac.jp](mailto:hida2018@kwasan.kyoto-u.ac.jp)

e-mailでのお問合せの場合は、件名を「8/18飛騨特別公開」としてください。

〈附属天文台ホームページ〉

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/>

〈主催〉

京都大学大学院理学研究科附属天文台、NPO法人花山星空ネットワーク

〈後援〉

岐阜県高山市

〈協力〉

高山観光バス

### 東京大学木曾観測所および名古屋大学宇宙地球環境研究所 特別公開のお知らせ

東京大学木曾観測所および名古屋大学宇宙地球環境研究所を一般の皆様へ公開いたします。当日は、普段近くで見ることのできない望遠鏡や観測装置を間近に見ることができるほか、講演会、研究紹介なども行われます。

開催日時：

2018年8月4日（土）

\*13時～18時：望遠鏡デモンストラーション、研究紹介など

\*15時～16時：講演会（甲南大学理工学部物理学科 富永望 教授）

\*19時～21時：天体観望会（雨天中止）

2018年8月5日（日）

\*10時～16時: 望遠鏡デモンストレーション, 研究紹介など

\*14時～15時: 講演会(東京大学宇宙線研究所 宮川治 助教)

開催場所: 長野県木曾郡木曾町三岳 10762-30

交通: JR中央西線木曾福島駅または上松駅から車で約30分

問合せ先: 木曾観測所 TEL: 0264-52-3360

木曾観測所ホームページ:

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/>

宇宙地球環境研究所ホームページ:

<http://stsw1.isee.nagoya-u.ac.jp/>

事前申込みは不要で, 入場無料です。

## 会務案内

### 2018年度(第1回)天文教育普及賞候補者推薦のお願い

天文教育普及賞選考委員会

従来より, 学校教育や社会教育を含むさまざまな現場で, 天文の教育普及活動は, 天文学の裾野の拡大に不可欠な役割を果たしてきました。近年, 科学と社会との接点が急速に広まり深化し, 教育普及活動の重要性がますます高まっているなか, 日本天文学会天文教育普及賞が設けられました。この賞は, 天文教育や普及活動の分野で特に顕著な貢献をされた個人や団体を顕彰し奨励して, 教育普及活動のさらなる発展を期するものです。対象者は, 日本国内・国外またはその両方で活動を行った日本在住者や日本国籍を有する個人(本会非会員を含む), または日本に本拠地を置く団体, および, 日本国内で行われた教育普及活動を実施した外国の個人または団体です。教育普及活動が本務の場合も, 本来の業務を大きく超え, 社会に強い影響を与え, 多大な貢献をした場合は, 対象となります。日本天文学会の会員であるかどうかは問いません。選考は, 天文教育普及賞選考委員会が行い, 候補者を代議員総会に推薦します。

天文学会の正会員・準会員の方々からの候補者(団体)推薦を, 広く募集します。A4紙1枚程度で, 候補者(団体)名, 活動名(1行程度), 活動内容の説明を書いていただき, 必要に応じて補足資料を添付のうえ, 日本天文学会事務所(〒181-8588東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内/Fax: 0422-31-5487/jimu@asj.or.jp)にお送りください。郵便・Fax・電子

メールのいずれでも結構です。

推薦は随時受け付けておりますが, 今回の選考に確実に乗せるには, 2018年9月10日(月)までにお送りいただくようお願いいたします。なにとぞ多数のご推薦をよろしくお願いいたします。

### 2019年度内地留学奨学金の希望者の募集

内地留学奨学金は, 日本国内の大学や天文台などの研究機関で研究者の指導を受けて研究活動を行う際の消耗品・旅費等の経費の支援をするものです。

日本天文学会会員で学校の教員, 科学館・プラネタリウム・公共天文台などの社会教育施設の職員, アマチュア天文研究者が主な対象ですが, 学生の応募も可能です。過去の奨学金の対象となった研究テーマは, 学会ホームページ([http://www.asj.or.jp/asj/naichi\\_app.html](http://www.asj.or.jp/asj/naichi_app.html))に掲載されています。なお, 研究内容にふさわしい機関や指導者がわからない場合は, 早めに内地留学奨学金選考委員長にご相談ください。多くの方々の応募をお待ちしています。

募集要項

応募資格: 日本天文学会員

採択数: 若干名

留学期間: 2019年4月から2020年3月までの12カ月間のうち希望する期間。受入研究機関, 指導教員(受入研究者)と相談して決定してください。研究終了後, 2カ月以内に研究報告書の提出をお願いいたします。

支給額: 25万円以下。支給は2019年4月を予定。  
申込み: 応募申請書に必要事項を記入し, 指導教員の捺印とコメントを得たうえ, 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 日本天文学会事務長あてに郵送してください。

応募締切: 2018年8月31日(金) 必着。

審査: 内地留学奨学金選考委員会(内規第5条)で審査のうえ, 決定し, 10月中旬に通知します。

応募用紙: 日本天文学会事務所にあります。申請書の書き方例もありますので, 事務所にご請求ください。学会ホームページ(「各種手続・書式」の「内地留学」の項, [http://www.asj.or.jp/asj/naichi\\_app.html](http://www.asj.or.jp/asj/naichi_app.html))からもダウンロードできます。なお, 日本天文学会会員名簿の巻末に内地留学奨学金に関する内規があります。

ご相談・問合せ先: 内地留学奨学金選考委員長  
野澤恵(〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学理学部)

Tel: 029-228-8370

e-mail: [satoshi.nozawa.i@vc.ibaraki.ac.jp](mailto:satoshi.nozawa.i@vc.ibaraki.ac.jp)

## 会員名簿掲載情報受付のお知らせ

6月号でもお知らせいたしましたが、引き続き会員名簿掲載情報を受け付けております。締切は6月30日です。

今年も隔年で発行している会員名簿の更新時期になりました。

今回発行する名簿も前回同様、以下の方針で発行することになりましたので、皆様のご協力をよろしくお願いたします。

### ●原則全員掲載項目

1. 会員種別・番号（必須）
2. 氏名（必須）
3. 所属（or業種）
4. 所属先の電話番号（★注）
5. e-mail アドレス

### ●希望者のみ掲載項目

6. 自宅住所
7. 自宅電話番号

※次の方のみご連絡ください。

- ・登録情報に変更がある方
- ・原則全員掲載項目の3. を一般的職種名に書き換える方
- ・原則全員掲載項目の4. 5. で非掲載希望項目がある方
- ・希望者のみ掲載項目の6. 7. を掲載したい方

《締切：6月30日（必着）》

※前回の名簿発行の際に掲載項目について連絡されていても、新しい名簿データ作成の前にリセットされますので、上記にあてはまる方は改めてご連絡ください。

※ご連絡いただかない限り、「原則全員掲載項目」（1～5）のみが掲載されます。

掲載内容は、会員登録データに登録されているもの（入会届や変更届に記載のもの）になります。

（★注）所属先の電話番号に個人の携帯番号と思われるものを登録される方がいらっしゃいます。ご連絡がない限りその番号が掲載されますのでご注意ください。

## 連絡方法

日本天文学会ホームページのトップページ「会員へのお知らせ」リンク先の回答用テンプレート「会員名簿カードテンプレート」使用し、kaiin@asj.or.jpまでe-mail送信してください。

e-mailがない方のみ、巻頭の綴じ込みハガキをご利用ください。

## 天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

### ■ログイン法

login: geppou    passwd: toukou

### ■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまず必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで送信できます。（それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください）。

### ■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。したがってcookieを受け取らないブラウザでは使えません。

またフォームのチェックや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのアップローダーは使えません。

その場合は従来どおり、[toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)までメールでご投稿ください。

### ■連絡先

アップローダーに関するご質問は

[toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)までお願いします。

（天文月報編集長）

## 天文月報記事ご執筆用テンプレート (SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)

ご執筆者のために日本天文学会HPに「投稿用Tex/MS Wordテンプレート」をご用意いたしました。

<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>

texで執筆される方はtex/あるいは文字コードに依りてu\_Tex2/, MSWordで執筆される方はword/をご利用下さい。詳しくは各readmeをお読み下さい。

訂 正

天文月報2018年6月号(第111巻第6号)の「日本天文学会2018年秋季年会のお知らせ」の中で、懇親会に関するウェブアドレスに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

409ページ8行目

誤) <http://nhao.jp/nenkai18b/>

正) <http://www.nhao.jp/nenkai18b/>

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード(5桁の数字と) **vol111**(6文字)の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

小宮山裕(委員長), 上野悟, 岡部信広, 奥村真一郎, 押野翔一, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 萩原喜昭, 松田有一, 諸隈智貴, 山田真也

平成30年6月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359(事務所)/0422-31-5488(月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2018年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)